

2012年の電波伝搬実験について

de JA1RIZ

今年の実験移動は、コントロール局=1ポイント、移動=11ポイントの参加局があまりました。平年並みの規模です。各ポイントとも天気には恵まれ他のではないかと思います。無事の終了で結構でした。

そして、コントロール局はじめ各局お疲れさまでした。

各局の最大の関心事でありました最長距離交信はどうでしたでしょうか。

とりあえず、暫定結果として次の様に発表いたします。

(1) 最長距離交信 (暫定)

| 順位 | 移動局 A | 移動局 B | 相互距離(km) |
|----|--------------|--------------|----------|
| 1 | JA1UPE/1 箱根町 | JR2CTR/2 尾鷲市 | 265.7 |
| | JR2CTR/2 尾鷲市 | JA1UPE/1 箱根町 | 265.7 |
| 2 | JJ1SXA/φ 塩尻市 | JA1UPE/1 箱根町 | 232.9 |
| 3 | JA1FYQ/1 銚子市 | JA1UPE/1 箱根町 | 228.5 |

1位の移動局 A ⇔ 移動局 B は相互に、RS 51/51で交信が出来ました。中間伝搬経路に海上を持った強みのは長距離更新の定番なることが今回も証明された格好となりました。見通し距離は191km程度と計算されるため、完全に見通し外通信です。

2位についての伝搬は、見通し距離=296kmではありますが、中途の山岳で見通し外となっていると考えられます。しかし、山岳回折などあり、また中央道沿いの谷あい伝搬もあってコンタクトできたと思われます。(RS 52/51)

3位の伝搬は見通し距離162kmですから見通し外伝搬になっています。(RS=51/51)

今年の最も離れたポイントは、〔JR2CTR⇔JA1FYQ:約450km〕でしたが相互に信号受信ができませんでした

(2) 最多ポイント交信

| 順位 | 移動局 | ポイント数 |
|----|---------------|-------|
| 1 | JA1UPE/1 箱根町 | 8 |
| 2 | JS1SGM/1 城ヶ島 | 5 |
| 3 | JA1WSE/1 金比羅山 | 5 |

なお、番外としてコントロール局は、交信ポイント8でしたので、キー局とし

てFBなポイントといえると思います。

(3) その他

① すべてのデータが承認できます様、参加者全員のレポート提出をお願いしたかったのですが、未提出がありました。その為、その局のデータは参考データとして取り扱いました。次回は全員提出でお願い致します。

② レポートの差の改善

統一的にデータ収集する場合、レポートの『差』はなるべく小さくしておく必要があります。昨年も挙げましたが、再度。

解決策として、a. 実験前のR（了解度）及びS（信号強度）の意味の確認、b. 擬似受信信号の聴き比べ、c. 受信機感度の点検 etc. の実施などがあります。

...

まあそういう堅いことは言わず、『聞こえれば良いか・・・』という考えもありますが.....hi hi

☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆

コントロール局を担当の斉藤OM、穴戸OMお疲れ様でした。

技術講習会では、伝搬実験の結果についてのご意見、提案、感想などよろしくお願い致します。

だいぶコンディションが上がってきました。さらにこれからが上昇の時期ですので、ますます各エリアからのご参加をいただくことができればFBと思う次第です。

以上

2012.06.30 出稿

【レポート→ロメモから】

JA1WOB 南と東は開けていましたが、北は地藏岳を背負い西は小地藏岳の肩が邪魔するロケーションで、センター局が最北端でした。

JA1FYQ 去年の場所から今年は以前実施した場所に再度挑戦しましたが、やはりノイズが多く実験には不適に感じました。又この時期実施した場所は、畑地であり農耕機器が作動している。

JR2CTR 本来は山腹を更に200m程登った地点を予定していましたが、一昨年？の集中豪雨で未だ工事中で封鎖？されており北東向きに開けてそんな中腹で運用。悔しいので、なぜか安全な道を徒歩で後200m程行くと、北東方向に尾鷲湾の景色が広がっていました。来年は上は無理でもせめてここまで行けるともう少し良いレポートが出来るかも。